

公立黒川病院

新年を迎えて



管理者 本郷 道夫

皆さま、明けましておめでとうございます。この一年が皆さまにとって健やかな一年でありますようお願い申し上げます。公立黒川病院では、診療活動、健康増進、疾病予防活動、居宅介護支援活動を通して本年も黒川地域の皆さまの健康のためにお役に立てるよう努めてまいります。

科学技術は日進月歩です。医療の世界でも様々な革新的な技術が次々と導入されています。がん治療薬は革新的な進歩を遂げており、糖尿病治療薬もひと昔前とは全く様変わりしています。内視鏡、超音波、CT、MRIなどの画像診断技術の分野でも目覚ましい進展があります。そのような中、黒川病院では黒

2018年1月から  
最新のMRI  
が稼働しています

川行政の支援のもとに平成29年にCTを、そして本年1月にMRIをそれぞれ最新の機種に更新いたしました。CTもMRIも輪状の診断装置とその中を移動する寝台とからなり、身体の断面を観察するという点では似たような印象があります。それぞれの特徴は次のような点に集約できます。それぞれの異なるとする領域は表に示す通りです。また、CTはX線による放射線被曝があります。MRIは強力な磁力を用いた核磁気共鳴という原理で行うため被曝はありません。強力な磁場が発生するため、MRIでは金属の持ち込みはできません。しみはできませんし、体内に金属の埋め込みがある方、タトゥー(刺青)、アイシヤ



が、MRIは強力な磁力を用いた核磁気共鳴という原理で行うため被曝はありません。強力な磁場が発生するため、MRIでは金属の持ち込みはできません。しみはできませんし、体内に金属の埋め込みがある方、タトゥー(刺青)、アイシヤ

CTに向いているもの	MRIに向いているもの
骨、歯、脳出血、尿路結石、肺炎、肺癌、胸水・腹水、腸閉塞・腸炎など腸管の病気、外傷後の出血の精査などの全身検査	脳梗塞、脳動脈瘤、血管、子宮・卵巣、前立腺、軟骨、骨軟部腫瘍など、腰椎椎間板ヘルニア、靭帯損傷、内臓(肝臓、胆嚢、膵臓など)(CTと合わせて評価することが多い)

健康アドバイス

季節の料理のレシピ  
「レンコンのくず湯」

栄養室室長 小岩 陽子

レンコンは穴が空いていることで「先を見通す」にかけて、お正月の縁起物として供されます。ビタミンCが多く、カリウム、カルシウムなどのミネラルも豊富です。不溶性の食物繊維や粘り成分のムチンも豊富で、急激な血糖の上昇を抑える働きもあり、整腸作用や胃の保護にも効果があると言われています。空気に触れるとすぐ変色しますが、その原因はポリフェノール的一种であるタンニンです。タンニンは抗酸化作用や消炎作用があり、昔から



ドーナツやマスカラなどの金属粉を含む化粧品をつけている方では実施できないことがあります。無論、時計や金属のついた装身具の検査室への持ち込みもできません。これまでMRIの欠点とされていた騒音、撮影時間の長さは新機種で格段に改善しました。診断能力はそれぞれに得意とする

る領域がありますので、診察医が診断目的とする病気によってCTかMRIかの選択を行います。それぞれの得意な領域は表に示す通りです。検査料金は検査部位によって異なりますが、頭部や腹部など、それぞれ同じ部位を検査しても、一般的にはMRIの方が高額になります。

材料(1人分)

- レンコンの節や皮の部分 30g
- おろし生姜 小さじ1/2
- しょうゆ 小さじ1
- くず粉 小さじ1強
- 水 150cc

咳止めに効くと言われています。タンニンは皮や節の部分に多く含まれているので、捨てずにくず湯に利用してはいかがでしょうか。

作り方

- ①レンコンはよく洗い、節や皮をすりおろします。(ミキサーにかけてもOKです。)
- ②①とその他の材料をすべて鍋に入れ、ヘラで混ぜながら弱火にかけます。
- ③透明感が出てきたら完成です。